

天 然 し じ ゐ の ふ る さ と



PUBLIC RELATIONS MAGAZINE TESHIO

てしお

2026

1

No.822



令和8年新年号

今月の内容

- | | |
|--------------------|----------------------|
| 02 【特集】午年さんに聞きました！ | 10 病院だより / 年末年始の休業日 |
| 04 新年のご挨拶 | 11 こんにちは地域包括支援センターです |
| 06 暮らしのお知らせ | 12 マチの話題 |
| 07 マチの伝言板 | 14 【特集】2025年の天塩町は？ |
| 08 協力隊通信 | 15 こども園お遊戯会 |
| 09 町民カレンダー | 16 ひとのうごき |



こども園もちつき会【12月5日】

ことし48歳になる
たかはし たかこ
高橋 貴子さん

大塩町立病院 看護
コミュニティカフ



Hello

「Te to Te+ (テトプラス)」が昨年5周年を迎えましたが、どのようなきっかけで始められたのか、改めてお聞かせください！

天
報

毎月のイベントはどのように企画されているのでしょうか？ 町内外を問わず色々な人を巻き込んでいますよね。

天
報

のんびり続けていけたらな、と思っています。まだ足を運んでいただけていない方のなかには「私が行ってもいいのかな?」と思っっている方もいるかもしれませんが、「Te to Te+」はどんなたでも来ていただいても大丈夫です。コーヒーも豆から挽いてこだわったものを提供していますし、カフェとして愛される場所になりたいと思います。毎月違う企画をやっているのので、気になる企画があったらぜひ覗きにきてください。次回開催は2月1日(日)です。

また、「Te to Te+」では一般の方のほかに学生さんのスタッフも募集しています。あくまでボランティアにはなりますが、都合が合う時だけで大丈夫ですし、接客を経験できるのは社会勉強になると思います。興味があればお声かけ下さい!

今後の目標を教えてください！

天報

私は8年くらい前から趣味でギター弾き語りを始めたのですが、そこでできた「人との繋がり」の力が大きいと思います。音楽をやっている人が、キッチンカーやアクセサリー作りをされていたり、ローカルヒーローの方もいて「てしお仮面」とコラボショーをしていたこともあります。ギター教室やバイオリン教室に来ていただいたり、もちろん「天塩に演奏しに来てもらえませんか」とお誘いしてライブも開催しています。地域の方と公的機関をつなぐ役目にもなれば、と、天塩警察署のバトカー展示や病院長の講話、消防職員によるAED使い方講座も行いました。「TeoTe+」が仕事以外で「何か」やっている人の発表の場になればいいなと思っていますし、人々にとって不思議とどんどんつながっていったりして、活動に関わってくださる方に本当に感謝しています。

- ・新東京国際空港（現在の成田国際空港）が開港（5月）
- ・サザンオールスターズがメジャーデビュー（6月）

1978年(昭和53年)
48年前ってどんな年?





天
報

天
報

天
報





天塩町長
吉田 忠

新年あけましておめでとうござい
ます。

町民の皆様におかれましては、健
やかに新春をお迎えのことと心より
お慶び申し上げます。昨年は、町政
各般にわたり多大なるご理解と協
力を賜りましたこと厚くお礼申し上
げます。皆様の日々の暮らしを支え
る地域活動や健やかに成長するこ
も達の笑顔、努力と工夫を重ねる力
強い産業の姿に勇気をいただき、山
積する課題に真摯に取り組み、マチ
づくりへの歩みを進めることができ
ましたこと、心より感謝を申し上げ
ます。

昨年を振り返りますと、災害対応
や人口減少への対策など、改めて町
政の執行の責任の重さを感じる1年
でありました。

8月には観測史上最大の記録的大
雨に見舞われ、農村地区を中心に農
地の浸水や林道の一部崩壊、住宅の
床上・床下浸水などの被害を受けま
した。幸いにも人的被害はございま
せんでしたが、この度の災害で被害
にあわれた皆様におきましては、改

めまして心よりお見舞い申し上げま
す。今回の豪雨災害は、国による「激
甚災害」の指定を受けました。町と
しましても早期復旧に向けて、関係
機関と連携しながら対応を進めてい
るところでございます。

地域が抱える課題に国の職員が伴
走支援する「地方創生伴走支援制度」
が昨年創設されました。町政を数年
経験し、まちの課題も次第に見えて
きたところで、本制度の活用に応募
したところ、北海道では、数ある自
治体の中から本町を含む6町村が選
定されました。本町では、3名の地
方創生支援官（総務省、農林水産省
及び財務省）に産業振興や人材確保
などの課題解決に向けたご支援とご
助言を日々いただいております。限
られた期間での支援となりますが、
マチづくりの新しい風を吹き込むこ
とに大変刺激を受け、身の引き締ま
る思いで「地方創生」に向けた施策
の検討を重ねております。

昨年春の天塩高等学校の入学人数
「15人」という数字に、人口減少と
少子化の進行を痛切に感じさせられ

ました。従前は、1学年2間口維持
に向けた様々な魅力化施策を推進し
てまいりましたが、近年は、1学年
1間口となりました。地域における
高等学校は、若者の流出を防ぎ、地
域の人材を育成していく基盤であ
り、マチの未来をより確かなものと
するために必要な存在です。この少
子化という難局を乗り越え、地域に
高校を残していくために、天塩高等
学校存続期成会の活動を再開しまし
た。近隣町や関係機関と連携しなが
ら、天塩高等学校の存続に向けた要
望活動を実施しております。

国勢調査が実施されましたが、本
町の人口は約2,500人にまで減
少し、私が生まれた昭和40年の人口
約9,500人と比べ60年間で約1
／4の人口となりました。都市部へ
の人口一極集中や人口減少は、日
本全体としての課題ではありますが、
が、地方創生伴走支援制度を活用す
る中で、マチづくりにおける「縮
充」という考え方を知ることができ
ました。人口減少を受け入れつつ充
実したマチづくりを目指す、人口が
減っても元気な地域を皆様と作って
いこうという考えです。町民の皆
様はもちろん、町外にも本町のマチ
づくりを応援いただける方々や、専
門知識を持った貴重な人材がござい
ます。関係機関や民間企業と連携し
た取り組みの中で、多くの方々の
「つながり」を持つことができまし
た。これら多様な外部人材の知見や
ノウハウを活用すること、地域への
人の流れと関係性を創ることで、地

域の魅力と価値を一層高めることが
でき、充実したマチづくりが実現で
きると考えております。地域おこし
協力隊制度は、地域の新たな担い手
として地域力の充実を図る取組みで
す。本町では現在、2名の地域おこ
し協力隊が地域で活躍しており、新
年も新たな分野で数名の地域おこし
協力隊希望者が内定しておりますの
で、地域の一員として共にマチづく
りに取り組めることを心待ちにして
おります。また、多様な外部人材を
活用し、その知見とノウハウをマチ
づくりに積極的に取り入れる体制を
構築していきたい思いです。

不安定な国際情勢において物価高
が長期化する中でも、町の基幹産業
であります農林水産業は、力強く経
営を続けており、生産者の皆様の継
承されてきた技術と日々の努力に心
より敬意を抱いております。また、
夏季に開催されました「天塩川し
みまつり」は、数年ぶりに2日間の
日程で天塩高等学校とも連携して開
催され、町内外から約1万5千人の
多くの皆様にご来場いただきました
。天塩川河川公園を会場とした本
イベントも3回目を迎え、出店者と
来場者も年々増加しており、町を代
表するイベントとして盛会に開催す
ることができました。多くの皆様の
支えと「地域の一体感」を感じられ
たこと、大変嬉しく思っております。
観光人口でも定住人口でもなく、地
域や地域の人々と多様に関わる人々
を「関係人口」といいます。観光人
口の増加も大変喜ばしいことであ

り、町外の方々との交流が活発に行
われることで、新たなつながりが生
まれるものと存じます。そのつなが
りが関係人口となり、定住する人口
にとどまらず、天塩町の未来を創る
マチづくりの担い手となることに大
きな期待を抱いております。私もこ
れまで築き上げてきた多様なスキル
を持った外部の方々とのつながりを
大切にしつつ、より多くの方々と新
たな関係を築き上げていくことで、
関係人口の増加に尽力してまいりま
す。

さて、新年は「丙午（ひのえうま）」
の年です。丙と午どちらも「火の陽」
を表しますことから、地域にとつて
も皆様にとつても「陽気」と「勢い」
に満ちた実りある一年となることに
期待を抱いております。新年は、こ
れまでの決断と実行が実を結び、勢
いをもつて前に進める年となります
ことを願い、本町の発展と町民の皆
様の幸せのために力を尽くしていま
ります。新年も変わらぬご支援、ご
助言を賜りますようお願い申し上げ
ますとともに、私もマチづくりの基
本であります「対話・協働・調和」
を銘記し、子どもからお年寄りまで
笑顔あふれる優しいマチの実現に向
け、不断の研鑽を重ねる所存です。
結びに、新年が皆様にとつて健やか
で実り多い年となりますよう心より
ご祈念申し上げます。そして、本
町の未来が明るく豊かなものとなり
ますよう、町民の皆様のお力添えを
心よりお願い申し上げます。

新年のご挨拶



北海道知事
鈴木 直道

新年明けましておめでとうございます。皆様には、日頃より道政の推進にご理解とご支援を賜り、心から感謝申し上げます。

昨年を振り返りますと、戦後80年を迎える中、北方領土の早期返還に向け、ご高齢となられた元島民の方々の切実な思いに寄り添い、全ての府省と都府県のご協力を得て全国で署名運動を展開しました。今後も粘り強く取組を続けてまいります。

また、長引く物価高により、道民の皆様の生活や事業者の方々の経営が非常に厳しい状況にある中、累次の経済対策を実施してきており、引き続き必要な対応を進めてまいります。

さらには、様々な環境変化で生じる課題やリスクへの対応が求められた年でした。カムチャツカ半島付近の地震を踏まえた津波避難対策や、青森県東方沖の地震とその後初めて発表された北海道・三陸沖後発地震注意情報への対応、道警察や自衛隊との連携などによるヒグマ対策の強化、養鶏場での高病原性鳥インフル

エンザの防疫措置に取り組んだほか、諸外国の政策変更によるグローバルリスクにも対応してまいりました。

そして、新たに制定した北海道子ども基本条例に基づき、社会全体で子育てを支える地域づくりを進め、持続可能な医療提供体制の構築にも取り組んできたところです。

泊発電所3号機については、道民の皆様からいただいた声、関係自治体のご判断やご意見、そして道議会でのご議論を踏まえ、熟慮を重ね、再稼働に同意することとしました。原発の安全の追求には終わりはないとの認識のもと、安全対策などを国や北電に申し入れ、道として防災対策に一層取り組んでまいります。

一方、新千歳空港の旅客数が開港以来最多となるなど観光需要が回復してきている中、北海道のシンボルでもある道庁赤れんが庁舎が大改修を終え、リニューアルオープンから1か月で10万人以上の方々にお越しいただきました。引き続き北海道の歴史・文化や観光情報の発信拠点と

して愛される施設となるよう取り組んでまいります。

大阪・関西万博では、200名超の踊り手によるアイヌ舞踊が世界の方々に披露されました。また、大盛況となった全国菓子博（旭川）や、初開催の北海道豊かな海づくり大会（小樽）、秋の大収穫祭（札幌）を通して生産者と消費者がつながり、本道の食の豊かさを感じていただけたと思います。GXやAI・DX産業の集積への動きも急速に進み、ラピダス社の次世代半導体については、4月にパイロットラインが稼働し、3か月後にはメイドイン北海道の基幹部品の試作に成功しました。

アジア最大級のAIデータセンターが着工し、本道に陸揚げ拠点を新設する国際海底通信ケーブル事業が国の助成事業に採択され、松前沖と檜山沖が道内初の洋上風力発電の促進区域となるなど、これまでの挑戦が着実に具現化しています。

昨年、国は、経済、食料、エネルギーの安全保障に対し戦略的に投資する方針を掲げましたが、こうした分野で我が国をリードできるのが、まさに北海道です。新しい年は、この追い風を捉え、北海道の未来への戦略を描き、本道の存在感を一層高めていきたいと考えています。

地球規模の気候変動により頻発する自然災害など様々なリスクから道民の皆様への命と暮らしを守ることを最優先としつつ、ゼロカーボン北海道の先を見据え、地域との共生を前提とした良質な投資を呼び込み、環

境と経済の好循環の実現を目指すとともに、グローバルな視点に立ち、市町村の特色ある取組を支援し、本道が未来に向けて成長することで、日本の発展にも貢献してまいります。

地域の課題解決や新たな産業創出に向けては、半導体やデータセンターといった産業の振興・集積をトリガーに、北海道を実証フィールドとしてAIの活用を積極的に推進し、効果を全道に波及させてまいります。

農林水産業については、生産力向上と持続的発展を両立させ、食料供給地域としての役割を果たすとともに、北海道の「食」の魅力を国内外に発信します。また、4月から導入する宿泊税を有効に活用し、観光の高付加価値化や受入体制の充実強化等に取り組めます。

間もなく、ミラノ・コルティナ冬季オリンピック・パラリンピックが開幕します。本道ゆかりの選手の活躍を心より願っています。

北海道という挑戦の大地で生まれ、成長に向けて灯してきた希望の種火を、皆様と大切に大きく育て、北海道を新たなステージに押し上げていくために全力で取り組んでまいりますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

本年が、皆様にとりまして大きな飛躍の年になりますよう心からお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。

本年もよろしく
お願いします

天塩町

町長

吉田 忠

副町長

録田 剛

町議会

議長

横山 敦

副議長

渡辺 修勝

議員

菊地 敏

議員

草刈 幸男

議員

山本 春光

議員

後藤 忍

議員

石山 直継

議員

長山 志津子

議員

桑田 孝彦

議員

ほか職員一同

町立病院

病院長

橋本 伸之

教育委員会

教育長

西村 聡

農業委員会

会長

奥山 稔

会長

ほか職員一同

選挙管理委員会

委員長

岸山 久美子

委員長

ほか職員一同

監査委員会

委員長

高橋 泰史

委員

石山 直継

委員

岸山 清隆

固定資産評価審査委員会

委員長

ほか職員一同

暮らしのお知らせ

Information

町長とのてしお タウンミーティング

企画商工課
☎01632(2) 1729

■町長との意見交換を希望される
団体（グループ、有志など）を募
集します！

《てしおタウンミーティングとは》

町長が町民の皆さん（団体、有
志など）と直接、対話・懇談し、
質疑応答を行なうことを通じて、
町政及び施策への理解を深め、い
ただいた意見を町政施策の参考と
することで「対話・協働・調和の
まちづくり」を目指すものです。
・町民の方々、5～20名程度が集
まる機会（会合など）に合わせて、
30～60分程度、会場に町長がうか
がい懇談を行います。

・開催日時、会場については、双方
のご都合にあわせて調整いたします。
・お申込み用紙は、役場企画商工
課、雄信内支所、町ホームページ
からダウンロードしていただきご
記入のうえお申し込みください。



▲上のQRコード
から申込書をダウ
ンロードできます。

《スキー場営業日カレンダー》

日	月	火	水	木	金	土
		1/6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31
2/1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
3/1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	※スケジュールは変更になる 可能性があります。			

休業日

月曜日は定休日です。ただし、祝
日は営業します。

デイ&ナイター

各学校の冬休み期間以外（1月
16日以降）の平日のデイ営業は、
スキー授業がある日だけです。

デイのみ

ナイターのみ

火・木・土曜日はナイター営業を
行います。

町民スキー場オープン！

教育委員会生涯スポーツ係
☎01632(2) 1026

今年度も町民スキー場をオープ
ンします。オープン初日の1月6
日（火）はリフトが無料！

《リフト運行期間》1月6日（火）
～3月10日（火）※ゲレンデの積
雪状況により運行期間が変更され
る可能性があります。

《リフト運行時間》

・デイ営業：13時～16時30分
・ナイター営業：18時～20時30分
※悪天候により臨時休業する場合
は、スロセン前に赤旗が上がりま
す。

除雪状況が確認できます

建設課港湾・道路係
☎01632(9) 7730

天塩町内の除雪状況がインター
ネットでご覧できます。

各除雪車両に配備される端末か
らGPS通信し、運行状況を記録
しています。最新の運行データを取
得することで、車両の位置情報
や運行状況をリアルタイムに確認
することができます。

閲覧は24時間、お使いのPCや
スマートフォン等にて、可能と
なっており、いつでもどこでも運
行状況を確認することができます。

役場から
お知らせします！



- メール本文に、イラストを描いた方の「氏名」「住所（町内は「山手通〇丁目」などの町名まで、町外は市町村まで）」を記載し、「てしお仮面のイラスト画像（jpegまたはpng形式）」を添付してください（ファイルサイズはメールに添付できる程度にしてください）。なお、カラーイラストはモノクロ（グレースケール）に変換して掲載します。
- トラブルの原因になりますので、必ずご自身が制作された作品でご応募ください。
- イラスト掲載時には氏名と住所を掲載します。掲載にあたり不都合がある方は、応募をお控えください。
- 応募いただいたイラストのなかから広報担当者が選出し、紙面に掲載スペースがある時に掲載します。必ず掲載されるわけではありませんので、予めご了承ください。
- 掲載にあたり個別のご連絡はしません。楽しみにお待ちください。

◆応募先◆企画商工課広報情報係（担当：菅野）
✉ kanno@teshiotown.com



▲上のQRコードから
除雪状況提供システム
を閲覧できます。
▲天塩町ホームページ
のバナーからもジャン
プすることができます。



農林水産課 主任
えば せいじ
江場 征司

12月に採用になりました職員を
紹介します。町民の皆様方のため
頑張りますので、よろしくお願
いいたします。

新規採用職員
のご紹介





自衛官等募集 のご案内

■自衛官候補生

《応募条件》18歳以上33歳未満の者（32歳の者は採用予定月の末日現在、33歳に達していない者）

《受付期間》年間を通じて行っております。

《試験期日》受付時にお知らせします。

■予備自衛官補（一般・技能）

《試験区分（一般）》

・応募条件：18歳以上52歳未満の方

《試験区分（技能）》

・応募条件：18歳以上で国家免許資格等を有する方（資格により年齢の上限が53歳未満～55歳未満）

※国家免許資格とは、語学、医療、整備、情報通信等をいい、細部につきまわっては<https://www.mod.go.jp>を参照してください。

《受付期間》1月22日～4月8日

《試験期日》4月6日～20日（いずれか1日を指定）

◆お問い合わせ先◆

自衛隊旭川地方協力本部 稚内地域事務所

☎01662(33) 1227

2月7日は 北方領土の日です

毎年2月7日は「北方領土の日」です。道ではその前後の期間である1月21日から2月20日までを**特別啓発期間**としています。

今年度戦後80年という節目の年を迎え、北方領土問題の解決に向けてさらなる道民世論の結集を図り、北方領土の返還要求の機運を高め、国の積極的な外交交渉を後押しするために、道・市町村から「北方領土の日」を機に声を上げていきます。

つきましては、次の期間中に役場庁舎1階に北方領土返還要署名コーナーを設置しますので、ご協力の程お願い致します。

《期間》1月21日～2月20日

《実施主体》北海道、市町村、（独）

北方領土問題対策協会、（公）北

方領土復帰期成同盟、（公）千島

歯舞諸島居住者連盟、（公）日本

青年会議所北海道地区協議会

南の島での国際 交流・野外活動

■「第50回ちびっこ探検学校ヨロン島」参加者募集について

公益財団法人国際青少年研修協会では、『第50回ちびっこ探検学校ヨロン島』（文部科学省後援申請中）の参加者を全国より募集しています。この事業は、沖縄に近い南の島『ヨロン島』のサンゴ礁の海と美しい自然の中で、全国から参加する仲間（日本人・外国人）との民宿での共同生活や、様々な野外活動（海水浴、イカダ作り＆イカダごっこ、さとうきび刈り＆搾り、洞窟探検など）を通して言葉や習慣の違いを乗り越え、友達づくりの楽しさ（コミュニケーション力）を知り友情を深め、お互いに協力し助け合い（協調性）、積極的にチャレンジする心（自主性）や国際感覚を養う良い機会です。

今度の春休みは、思い出に残る楽しい体験をしに、暖かな南の島『ヨロン島』へ行きませんか？

《期間》3月27日（金）～4月2日（木）6泊7日

《場所》鹿児島県大島郡与論町

《説明会》オンライン説明会の詳細につきましては、公益財団法人国際青少年研修協会までお問い合わせください。

《定員》日本人小学生130名、

外国人小学生50名（小学2～6年生・令和8年2月末時点）

《締切》3月5日（木）

《出発地別参加費（一例）》

- ・新千歳空港・旭川空港ともに23万3千円（現地までの往復交通費、団体行動中の交通費、宿泊費、食費、研修費、教材費・物品代、保険代などを含む）

◆資料請求・お申し込み・お問い合わせ先◆

公益財団法人国際青少年研修協会
〒170-0013 東京都豊島

防災ひとくちメモ

大雪シーズンの心得

上川・留萌地方では、年間を通して12月から1月までの降雪量が最も多くなります。大雪による交通障害の心配がある場合、気象庁ホームページをご覧ください。「警報・注意報」により市町村単位での注意警戒期間（いつからいつまで）を、「今後の雪」では、各地域の積雪の状況や6時間先までの降雪量の予想（どこでどれだけ降るか）を確認することができます。最新の天気予報や気象情報を確認して行動するよう心がけましょう。

《気象庁ホームページ「今後の雪」》
<https://www.jma.go.jp/bosai/snow/>

◆お問い合わせ先◆

旭川地方気象台

☎0166(32)7102

<https://www.data.jma.go.jp/asahikawa/index.html>



掲載を希望される方へ

2月号へ掲載を希望する方は、
1月14日（水）
までにお知らせください。

企画商工課広報情報係

区東池袋2-23-2 UBG東
池袋6階
☎03(6825) 3130
FAX03(3981) 2712

北海道の年末年始

天塩町地域おこし協力隊の鷹尾です。今年の5月に着任してからあっという間に年の瀬になりました。初めての北海道の冬で、毎日新鮮に楽しんだり困ったりしております。

最近、「口取り」という北海道ならではのお正月の食べ物について知る機会がありました。おせち料理や縁起物を模した甘い和菓子で、和菓子屋さんだけでなくスーパーでも販売されるのですね。関東出身の自分にとっては初めて知る食文化でしたので、北海道の「口取り」について少し調べてみました。



歴史的には、もともと本膳料理や懷石料理で供される「口取り肴」「口取り菓子」というジャンルの食べ物が、本膳料理の形式に影響を受けたおせち料理にも引き継がれたものと思われます。「口取り」という食べ物が何を指すのかは地域や時代によってかなり幅があり、かまぼこや栗きんとん、伊達巻を指すこともあれば、黒豆や数の子のことを言う場合もあるそうです。現代の北海道では練り切りに薄く寒天をかけたお菓子の口取りが主流ですが、東北地方の一部地域では、縁起物を模した練り切りのことを「硯蓋（すずりぶた、口取り肴を盛り付ける器のこと）」と呼ぶそうです。言葉の表現には違いがありますが、指している食べ物は同じですね。東北からの入植者たちや松前藩の慣習が定着したのかな、と予想できます。

天塩町のみなさまはどんな年末年始を過ごす予定ですか？ 私は、今年は北海道の口取りを買って実家へのお土産にしようと思います。天塩川歴史資料館はただ今冬季休館中ですが、小学校で授業形式のイベントを開催したり、資料館ウェブサイトの作成を進めたりしております。来年からもみなさまにお楽しみいただける資料館を目指して活動していきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

北海道に残るトーチカ

皆さん、こんにちは。天塩町地域おこし協力隊・天塩川歴史資料館学芸員の前川です。

北海道には、太平洋戦争中に造られたものの、実際には使われなかった「トーチカ（防御陣地）」が数多く残っています。

私は11月に、学芸職員部会という組織の研修で苫小牧市を訪れ、そのトーチカを実際に見る機会がありました。当時、日本軍はアリューシャン列島での戦い（アッツ島・キスカ島）に負け、アメリカ軍が千島列島を経由して北海道へ上陸すると予想していました。（実際にはソ連軍が攻めてきました。）そのため、北海道東部の太平洋側やオホーツク海沿岸に、敵の上陸を想定したトーチカが次々と築かれました。



研修で訪れた苫小牧市は砂浜と飛行場があり、上陸の可能性が高いと考えられた地域です。もし苫小牧が占領されれば、北海道の中心地である札幌が危険にさらされ、本土爆撃の拠点にされる恐れもありました。そのため市内各地には塹壕や戦車壕などの防御施設が整備され、今もその跡を見ることができます。

結局、北海道にアメリカ軍が上陸することはなく、これらのトーチカは実戦で使われませんでした。しかし、戦争末期の緊張感を物語る貴重な戦争遺跡です。

道内には苫小牧市のほかにも、大樹町、豊頃町、広尾町、網走市、根室市など各地にトーチカが残っています。天塩町においても、戦時における痕跡や町民の暮らしについて町の歴史として後世に伝えるため整理と活用を行っていきたいと考えています。



▲トーチカ内部の様子

町民カレンダー

- ・日程は変更となる場合があります。
- ・ごみは当日の朝8時までに出してください。
- ・1月の回覧日は14日と28日です。
- ・あいあいクラブ・・・こども園▶火～木、雄信内▶月



令和8年 1月

日	月	火	水	木	金	土
休み	生ごみ ペットのふん	一般ごみ	資源ごみ 紙おむつ等 衣類等	生ごみ ペットのふん	農村地区	休み
12月 28	29	30	《大晦日》 31 ※ごみ収集お休み ●役場年末年始閉庁 (～1月5日)	1月 1 ※ごみ収集お休み	2	3
4 ●天塩町二十歳の集い [社会福祉会館] 14時	5 ●天塩町消防団出初式 [消防署天塩支署・ 社会福祉会館] 10時30分	6 ●町民スキー場オープン (予定) ●天塩町賀詞交代会 [社会福祉会館] ・受付 17時 ・開始 17時30分	7	8 + 眼科外来	9 ○小学生書初め会 [社会福祉会館] ① 10時30分 ② 13時 ●110番の日 交通安全・防犯マジックショー [天塩中学校体育館] 11時～11時40分	10 ○新春書初め展 [社会福祉会館] 9時～18時
11 ○新春書初め展 [社会福祉会館] 9時～18時	《成人の日》 12	13 ●運転免許更新時講習 [社会福祉会館] ・初回 10時 ・優良 13時 ・一般 13時45分 ・違反 15時 ●バス停サロン [6丁目バス待合所] 11時～15時	《町内回覧日》 14 ☆いきいきサロン [老人福祉センター] 10時～12時 ●運転免許更新時講習 [幌延町消防署2階] ・優良 18時30分	15	16 ○小・中学校始業式	17
18	19 + 糖尿病内科外来 ☆はつらつクラブ [ふれあいセンター] 13時30分～15時	20	21	22 + 産婦人科外来	23 ○託児の日 ☆いきいきサロン [雄信内老人憩いの家] 10時～12時	24
25	26 + 眼科外来	27	《町内回覧日》 28	29	30 + 小児科外来 ○1歳6ヶ月健診 ○3歳児健診 12時30分～13時 ○乳児健診 12時40分～13時	31

「伝える力・聴く力を磨いて、より良い医療を」を題材とした研修会が院内の医療安全対策委員会主催で先日行われました。フリーアナウンサーである講師の方より「声の出し方」「言葉の選び方」「対面の表情」について教えていただきました。この3点が上手くいくと相手方との信頼関係が生まれる。当たり前のことと思いつつも実際日常的にそう考えて言葉を発しているか？ 自分は100点満点中何点か考える機会となりました。

医療安全とコミュニケーションは何が関係するかという問いがあるかと思いますが、情報を得て伝達し共有した先に個々に合わせたケアを提供していくのが医療の現場です。受ける側と提供する側の大切なツールです。スタッフ間での伝達不足や言い間違えがミスにつながることもあります。共有という言葉をもっと大切にしていかなければなりません。また、不足な情報は聞き出す術が必要となります。

看護業務の中には書類の提出によって情報を得る作業があります。例として今までかかった病気やケガ等の既往歴について何も記載されてなかったため、

あえて尋ねると実際にはたくさん病歴がありました。記載しなかったのは、その病気になかった年齢がはつきり思い出せなかったため正しい記入に至らなかった、という返答でした。質問のとうえ方は人それぞれ様々です。常に自分が考えている事だけではない、色々な解釈が存在するのです。事が上手く進まない時は自らの視点を変えていくことも必要です。

SNSとよばれるツールが当たり前のようになつた現在、言葉の相違による感情のはき違えが生じることが多くなっています。相手の顔も声も見えない聞こえない中での伝達は、便利の裏返しに人間関係を良くないものにしてしまうことが多々あると感じています。時と場合に沿ったコミュニケーションツールの使い分けを上手にしていかなければなりません。直接耳に入る声や言葉の意味、直接感じ取る表情が相手にとって安心感に繋がるコミュニケーションを心掛けていきたいと思っています。


(文責 看護師長 田口美紀子)

◆お問い合わせ先◆ 天塩町立国民健康保険病院 ☎(2) 1058



年末年始の休業日

※休業日は変更になる可能性があります。あらかじめご了承ください。

施設・店舗名			年末年始休業	施設・店舗名	年末年始休業		
官公庁	役場・雄信内支所		12月31日～1月5日	ガソリンスタンド	無休 ・12月30日：16時まで ・12月31日：15時まで ・1月1日：10時～15時 ・1月2～3日：9時～16時 ・1月4日：8時～16時		
	天塩郵便局	ATM	無休(31日は17時まで、1日～3日は15時まで)		協立石油株式会社		
		貯金・保険・郵便窓口	12月31日～1月4日		新天塩石油株式会社	1月1日(31日は12時まで、2日は18時まで)	
金融機関	雄信内郵便局	ATM	1月1日～4日		株式会社水口商店	1月1日	
		貯金・保険・郵便窓口	12月31日～1月4日	ホクレン天塩セルフ給油所	12月31日12時～1月4日		
	るもい農業協同組合	天塩基幹支所雄信内事業所	ATM・窓口	12月31日～1月4日(事務所は5日まで休業)	医療機関	町立国民健康保険病院	12月31日～1月5日
				北るもい漁業協同組合天塩支所	窓口	12月29日午後～1月5日	峰村歯科医院
	稚内信用金庫天塩支店	窓口	12月31日～1月4日	てらもと歯科	12月27日～1月4日		
		ATM	1月1日				
町内施設	雄信内生活改善センター		12月31日～1月5日	交通機関	沿岸バス ☎ 0164 (62) 4550	《路線バス》 ・1月1日～3日は天塩町内を通過する路線が全便運休 《特急はぼろ号》 ・1月1日の札幌行きは31便(天塩発8:13)と51便(天塩発15:43)、豊富行きは111便(札幌発9:30)と131便(札幌発15:00)が運休 ・12月28日～1月4日は臨時便が運行します。	
	認定こども園おひさま雄信内へき地保育所子育て支援センター				臨時便の運行ダイヤは沿岸バス公式サイトでご確認ください。 		
	老人福祉センター						
	社会福祉会館						
	ファミリースポーツセンター						
	町民スキー場		1月6日オープン予定	みやびハイヤー	12月31日～1月4日		
	てしお温泉 夕映		《温泉》無休(営業開始時間も平常通り) 《レストラン》無休(12月31日・1月1日の夕食営業は宿泊のお客様で満席になる可能性あり)	その他	医療バス	12月31日～1月4日	
					ごみ収集		
				道の駅てしお	《売店および天塩の国》 1月1日～2日 ※トイレ・EV充電スタンドは24時間利用可能		



こんにちは地域包括支援センターです
冬場の入浴
 ～ヒートショックに気を付けましょう～



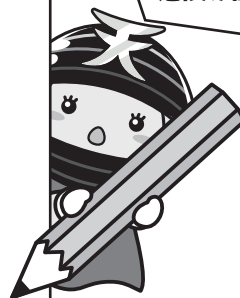
ヒートショックとは？



急激な温度の変化によって血圧が急上昇・急降下することにより、心筋梗塞や不整脈、脳出血・脳梗塞などの発作を起こすことを「ヒートショック」といいます。特に注意が必要なのが冬場の入浴です。暖かい室内では血圧が安定していても、寒い脱衣所や浴室では血管が縮んで血圧が急上昇します。また、寒い脱衣所・浴室から熱めの浴槽のお湯に入ると、血管が広がり血圧が急降下します。高齢になると、血管の老化で血圧変動が起こりやすく、温度差への適応力も低くなるため注意が必要です。

こんな習慣・経験ありませんか？

- ☐ かけ湯なしでいきなり浴槽につかる
- ☐ 42℃くらいの熱いお湯が好き
- ☐ 長湯しないと入った気がしない
- ☐ 入浴中にめまい、立ちくらみを起こす
- ☐ 脱衣所や浴室で急激な寒さを感じる



当てはまる数が多いほど、ヒートショックで倒れてしまう危険が高く、注意が必要です！

予防するには

- ・ 脱衣所を暖房で暖かくする
- ・ 浴槽のお湯の温度は 41℃以下にする
- ・ 浴槽にお湯を溜めた後、ふたを開けておき、湯気で浴室全体を温める
- ・ 浴槽に入る前にかけ湯をして体を慣らす
- ・ お湯につかる時間は 10 分以内にする
- ・ 脱水予防のため、入浴前後に十分な水分補給をする
- ・ 入浴前に家族に声をかける。家族が遠方の場合は、入浴前後に電話やメール等で安否を伝える



「気温や温度の差」に注意して、年末年始もどうかご安全に！

- ・ 体調が悪い
- ・ 飲酒後
- ・ 食後すぐ（30 分～1 時間以内）
- ・ 精神安定剤、睡眠薬を飲んだ後
- ・ 気温が低い早朝や深夜

こんなときは
入浴を控えよう



ミニ四駆にライブも テトテプラス



▲玉田さんとともに「島人ぬ宝」を歌い盛り上がる様子

11月16日、サニースペース（海岸通4）で毎月恒例のコミュニティカフェ「Tea +」（テトテプラス）が開催されました。この日は名寄市の「Tokonori」がミニ四駆サーキットを設置。その場で購入したキットを組み立てたり、持参した愛機を走らせたりして楽しみました。増毛町のたけちゃんによる種明かしつきのマジックショーの後、14時から約2時間にわたりライブが催され、遠別町のささかなさん、留萌市のよつちさん、たけちゃんもギター弾き語りや披露。最後は旭川市を中心に活動している玉田基さんが三線の弾き語りや沖縄民謡を演奏し、客席も一体となって盛り上がりました。



保温調理でエコクッキング



▲協力して調理する参加者と完成した料理

11月15日、天塩中学校調理室で町教育委員会・留萌振興局主催による「親子でエコクッキング！」が開催されました。インフルエンザの流行による学校閉鎖などが重なり親子連れが参加できなかったため、はまなす学園大学の学生らが参加しました。地球温暖化防止活動推進委員の宮森芳子先生の指導のもと、鍋をバスタオル等でくるんで保温するテクニックを用いて「おにぎり」「茶碗蒸し」「信田巻き（油揚げでひき肉や野菜などを巻いた料理）」の3品を調理。参加者からは出来上がった料理の美味しさに舌鼓を打ちながら、エネルギー消費を抑えた調理方法に関心を寄せました。



警察署協議会 通常点検を見学



▲「通常点検」を見学する様子

12月4日、第3回天塩警察署協議会が開催されました。この協議会は住民に対し警察業務への理解を深めてもらうために年4回開催されているもので、9月に行われた第2回はガラス瓶から指紋を採取する過程を体験する「鑑識体験」が実施されましたが、今回は「通常点検」の見学が行われました。「通常点検」は警察官の人員・姿勢・態度・服装・日常の携帯品の検査を行うもので、普段は一般公開されていません。その後の署長あいさつでは、「全国的に『ニセ警察詐欺』が多発している。警察官がSNSで連絡をすることは一切ない。電話やSNSでお金を要求された時は、警察署や警察相談電話#9110に相談してほしい」と詐欺への注意を呼びかけました。



テシオコクジラ発掘秘話



▲発掘当時の写真を紹介する木村氏

11月19日、町教育委員会主催「令和7年度てしお塾」が天塩小学校で開催されました。今回は「テシオコクジラ発掘秘話」として、平成7（1995）年当時、化石の発掘作業に携わった木村方一氏（沼田町化石館名誉館長）を講師として招きました。木村氏は発掘作業の様子を当時の写真とともに説明し、「世界的に見ても珍しい化石。天塩の誇りにしてほしい」とその希少性を語りました。その後、地域おこし協力隊の鷹尾心さんが制作した化石発掘ゲームを通じて化石の部位ごとの特徴を学び、実際に化石のレプリカを触ってテシオコクジラの大きさを体感しました。



港湾事業へ3社が寄附



▲町長に目録を手渡した3社の代表

12月9日、ヤマシメ桑田海運(株)(桑田幸治代表・写真左、北見マリン(株)(村上彰一代表・写真中央、(有)抜海運送(山本博文代表・写真右)の3社が役場を訪れ、札幌生コンクリート協同組合などからの協力金も合わせて約3千万円の寄附を行いました。3社が天塩港から搬出する砂利は、北海道新幹線及び札幌圏の都市開発事業にも使われていますが、昨年度は港内に砂が溜まり水深が浅くなることによる座礁事故が発生していました。3社は今年の航行を無事終えられたことに対し感謝の言葉を贈り、吉田町長は「素晴らしい寄附をいただき大変ありがたい。浚渫や港の建設について、引き続き要望していきます」と述べました。



「天高生OB」が後輩にエール

第1回オークゼミ講演会



▲唄を披露する「じゃねへるず」

天塩高校では本年度より高校魅力化推進として多様な分野で活躍している卒業生を招き在校生との交流を行う「オークゼミ」を開始。12月5日、遠別町在住の卒業生による4人組のボーカルグループ「じゃねへるず」が同校を訪れ、全校生徒70名と来賓として招かれた西村教育長、横山議長に講演と唄を披露しました。同グループは令和元年に結成し「エンジンジョイ&クール」をコンセプトに道北地域を盛り上げ元気にしたいという想いのもと活動しています。講演では平成4年卒業生が「かつて運動部は強豪として全道大会で活躍する等、北の名門と呼ばれた。まず、やってみることが大事」など在校生にエールを贈りました。



③



②



④



①

▲①会場の様子 ②抹茶を振る舞う天塩高校茶道部 ③表彰状を授与される小林さん ④ビンゴ大会で集まった募金を長瀬会長に手渡すビンゴ1位の工藤さん

続いて、北海道科学大学都市環境学科の細川和彦准教授を講師として招き、「冬季間の防災を考える」をテーマに講演をいただきました。「災害が起きるたびに『想定外』『こんなことになるなんて』と言っているのは、もうやめませんか」から始まり、「もしも」の時に自分や身近な人を守るために日頃からできる備えや、災害時に実際に役に立ったものなどを紹介。冬季間の災害は気温の低さや雪害によって被害が拡大しやすい点を指摘し、あらゆる悪い条件が重なった「ド最悪」を想定し悲観的に準備することが重要であると語りました。また、公助には限界があり、公助の手が届くまでの間に身を守るためには自助、共助、そして「互近助」が重要であり、地域コミュニティでの日頃からの意思疎通も災害対策に有効であると語りました。

12月7日、社会福祉会館で天塩町社会福祉協議会主催による「第17回天塩町地域福祉大会」が開催され、町内会や各種団体役員、福祉関係者、町職員など約150名が参加しました。冒頭に行われた表彰式では、天塩町の社会福祉に貢献された7名へ表彰状、1社へ感謝状が贈られ、1団体へ北海道共同募金委員会からの感謝状が伝達されました。

《表彰状》小林正義さん、末田和雄さん、福士研一さん、須藤昭子さん、宮西勝代さん、新田弘夫さん、岸山久美子さん

《感謝状》株式会社阿部組様

《北海道共同募金委員会 感謝状伝達》天塩町老人クラブ連合会様

第17回天塩町地域福祉大会



2025 年の 天塩町は？



「久しぶり」な出来事が多かったかも？
みんなにとってはどんな1年だったかな？



4月30日 夕日ブランコ設置

高校生のアイデアを
実現させた映えスポット！
10月末まで設置されたよ。

訪問団が来るのは
18年ぶり！



6月1日～5日 ホーマー訪問団来町



8月2～3日 ダウン・ザ・テッシ 2025

2018年以来久しぶりの開催地
(ゴール地点)となりました。



8月16日 雄信内夏まつり



10月26日 町民文化祭舞台発表会&敬老会

2年に一度の表彰式。
個人4名と3団体が
表彰されました！



10月31日 天塩町表彰式

1月

2月

3月

4月

5月

6月

7月

8月

9月

10月

11月

12月

99年の歴史に
幕を下ろしました。



3月14日 JR 雄信内駅 最終日



3月31日 啓徳小学校 閉校

先生が描いてくれた
最後の在校生の似顔絵が
教室に残っているよ。

久しぶりの
2日間開催！



7月12～13日 天塩川しじみまつり

18年ぶりの開催は
大盛り上がり！



7月17日 天塩巖島神社祭(本祭)



8月15日 仮装盆踊り



8月17日 観測史上最大の大雨

未明から降り出した大雨により
新栄通や農地が冠水する被害
が発生……。
日降水量は156mmと、
観測史上最大を更新しました。





きりん組「ダンシングヒーロー」



うさぎ組「WINNER！ゴジュウジャー！」



きりん組「すうじのうた」「ミッキーマウスマーチ」



ねこ組「みつばちハニー」

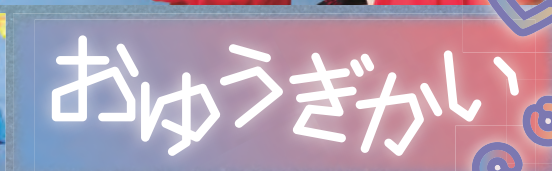


ひよこ組「とんとんとトマトちゃん」



りす組「しまじろうおんど！」「ゆめいっぱい」「ありさんのおはなし」

うさぎ組「恋愛レポリューション 21」



きりん組＆うさぎ組「おおきなかくとちいさなかく」

地域貢献企業

のご紹介



地域貢献企業をご紹介します。地域振興のためご尽力いただきましたことに深く感謝申し上げます。

《港湾道路横断管・臨港道路雨水樹・干目通線流末ピット・新開通伊藤地先側溝の清掃》
・北海道ロードメンテナンス株式会社 様
《天塩町内河川における清掃作業》
・株式会社瀬越組 様



▲ 12月3日に行われた感謝状贈呈式



▲ 12月8日に行われた感謝状贈呈式

《てしお温泉夕映周辺の環境整備及び天塩バス待合所駐車場の白線引き》
・菊地建設株式会社 様

戸籍のお知らせ

※掲載にご同意いただいた方のみ掲載しておりますので、ご了承願います。

★お誕生おめでと〜うございます
該当なし

●結婚おめでと〜うございます
該当なし

◆ごめいふくをお祈りします

(更岸中央)
遠 藤 さよ子 さん (95歳)

(北産土)
天 羽 翔 一 さん (87歳)

ご厚志のご紹介

■天塩町へ

天塩町 ヤマシメ桑田海運株式会社 様
稚内市 有限会社 北海運送 様
札幌市 北晃マリン株式会社 様
《土地の寄付》
新川団地 武 田 京子 さん
(宅地 364・34㎡)

■天塩町社会福祉協議会 愛情銀行へ

《香典返しとして》
更岸中央 遠 藤 良治 さん
北産土 天 羽 英明 さん



編集後記

いつも「広報てしお」をご愛読いただきありがとうございます。広報担当の菅野です。

♪今回の年男・年女特集は、少し趣向を変えて3名の午年さんにインタビューをさせていただきました。高橋さんとはテトテのオリジナルコーヒーをいただきながらついつい話し込んでしまい、同い年の田所さんには逆にこちらがインタビュースされ、少年団の練習日にお邪魔させていただいた吉田さんは練習に励む姿と鋭いスパイクを見せてくれました。3名とも、ご協力いただき本当にありがとうございました。鬼に笑われそうではありますが、次回年男さんの募集の際には元氣よく名乗りを上げていただけると嬉しいのです。

♪2026年は丙午ひのうまの年です。干支の動物は12ですが、これに十干を組み合わせて60年で1つの周期になります。60歳を「還暦」と言うのは、干支が一巡して生まれた年の干支に還ってくることに由来しています。日本には「丙午の年に生まれた女性は氣性が激しい」という迷信があり、前回・前々回の丙午年は出生数が大きく落ち込みましたが、今回はどうなるでしょうか？
♪広報紙への記事掲載や取材のご依頼などございましたら、お気軽に企画商工課広報情報係までご連絡ください。

ひとのうごき



--- 人 口 ---
2,546 人 (- 4)
男 1,312 人 (- 4)
女 1,234 人 (± 0)
--- 世帯数 ---
1,422 世帯 (- 5)
(令和7年11月30日現在)



公式LINE
配信中!

◀ 友だち登録はこちらから!

今月の納税

納期

2/2

・国民健康保険税 (8期)
・固定資産税 (5期)

「年末年始の休業日」
は、10ページに掲載しています。

